



月刊ハピラコ

2017年11月号 No.17

(発行)
月刊ハピラコ制作チーム
発行責任者：大羽 沙織

障害福祉サービス事業所 ハピラコ (多機能型事業所)
(運営会社)株式会社るるまる

1号店 〒440-0881 豊橋市広小路3丁目37番地 エンゼルビル2F

TEL 0532-21-5474 FAX 0532-21-5475

2号店 〒440-0897 豊橋市松葉町2丁目73番地 朝倉ビル1F

TEL 0532-54-3711 FAX 0532-54-6811

企業インタビュー

100年以上歴史のある、かつぶし屋さんインタビューしました。
(木所 咲男)

Q1 かつぶし屋まるぶん岩瀬商店とはどんな会社ですか？

A1 かつぶし屋まるぶん岩瀬商店は創業明治43年、今年で107年を迎えております。かつぶし中心に昆布、椎茸、煮干し、ちりめん、おせんべい等、主に乾物類を取り扱い製造しております。主に飲食店さん(うどん屋さん、和食店さん中心)、業務問屋さん(製品を販売しております。本店においては個人消費者への販売や贈答品の販売等もしております。宗田厚削り、鯉枯本節厚削り、花削り、かつぶし屋の踊り子が人気商品となっております。(本店には歴史、文化があります)

Q2 ハピラコに仕事を依頼したきっかけや理由は何ですか？

A2 友人の食品製造会社さんが障害者雇用をされているお話を聞いたことと、ハピラコさんの事業所がかつぶし屋まるぶん岩瀬商店からとても近くでありお仕事の依頼がしやすい環境にあったこともきっかけであります。

Q3 障害者の事業所に委託する不安等はありませんか？

A3 障害者という言葉が持つイメージもあり、かつぶし屋まるぶん岩瀬商店で受け入れ可能かどうか？という話も社内でありましたが、専門のハピラコさんのスタッフがカバーして頂けるということでチャレンジすることになりました。

Q4 仕事をすることで心掛けていることは何ですか？

A4 当社は100年以上の歴史があり、そのことを誇りに思っております。100年の歴史を大切にしてお客様、仕入先、地域社会、岩瀬家代々の先祖を忘れずにお仕事をしていくことです。

Q5 最後にメッセージ等がありましたらお願いします。

A5 皆さんお仕事を頑張ってください。そして予想以上の期待以上の働きをして頂いているため感謝しております。今後も末永く関係を続けていきたいと思っております。



かつぶし屋まるぶん岩瀬商店

住所：豊橋市魚町52
電話番号：0532-534147
営業時間：9:00～18:00
定休日：日曜、祝日
<http://katubushi43.osnk.net/>

一般就労した方へ訪問

株式会社いわきゆうは昭和42年に静岡県磐田市にて創業してから50年を迎え、近年は幼稚園、病院、施設給食など様々な分野にて実績のある会社です。

静岡・愛知・神奈川・三重の4県にある中の豊橋工場に10月10日から就職した中西剛さんを訪問致しました。

訪問時にはすでに仕事が始まっています、黙々と仕事をされています。

8時30分から始める勤務にも慣れ、毎日自転車でご自宅から通勤しています。

研修中は雨が降ったらどうする？と心配されていたのが嘘のようで、今はカッパを着て来るよ！と自身満々にお話をして下さいました。

番重の箱の汚れをスポンジで一つ一つ丁寧に洗い流し、次の工程では大きな機械に番重を乗せ送り出すお仕事をされていました。

仕事をして1ヶ月が経ち凛々しくなった表情も見られ、頑張っている姿を見ることが出来ました。

まだまだ教えて頂きながらの動きも多く見られましたが、素直な返事、笑顔や感謝を忘れずに長く仕事を続けられたらいいなと感じました。

「ここのお弁当は美味しい！」と飛びつきの笑顔で話されています。

また次回お会いする時にはもっと輝いていてくれるように見守ってきたいと思います。

(伊藤 直子)



番重を洗っている様子



ご本人の写真

ハピラコ2号店(松葉町)は就労移行6名 B型10名の事業所になりました

利用者インタビュー(B型)

就労継続支援B型を利用している小畑さんにインタビューしました。

(浜野 正)

Q1 ハピラコを半年利用しての感想はどうですか？
A1 普通です。

Q2 どんなふうに普通ですか？
A2 普通に仕事に来て、普通に仕事をするだけです。

Q3 作業では何が好きですか？
A3 白ネジと差し込み作業です、サカエは普通です。

Q4 ハピラコを利用して何か変化はありましたか？
A4 変化なし。

Q5 趣味を教えてください。
A5 美術とかアクセサリーとかネイルの本を読むことです。

Q6 将来の夢は何ですか？
A6 夢はグループホームに入ることです。

Q7 ハピラコへの期待はありますか？
A7 土日休みの他に祝日の休みが欲しい。

Q8 最尾にメッセージがあればお願いします。
A8 伊勢、志摩への一泊旅行をしたいです。土日の休みには、本を買ったりアクセサリーを買い、着飾って出かけます。



利用者インタビュー(就労移行)

就労移行支援を利用している小野田さんにインタビューしました。

(綿貫 雄介)

Q1 4月からハピラコを利用して11月で8カ月経ちますが今のお気持ちはどうですか？
A1 最初は緊張していたし、不安のせいか泣いてしまう事が多かったけど、今は泣く事も少なくなってきた。ハピラコへの利用もだいぶ慣れきたと思います。これからも健康でいようと思ってるし、ハッピーでいようと思ってる。

Q2 今やっている作業について何かありますか？
A2 中には苦手な作業もあるけど、色々仕事ができるように自分としては何でもやろうと思ってる。

Q3 将来の希望について何かありますか？
A3 大きい夢は、お金をたくさん貯めて、両親が元気な内に何かを買ってあげたいと思ってる。だから頑張ってる。ハピラコで働きたいです。

Q4 ハピラコに望む事は何かありますか？
A4 更衣室があると良いです。2号店にもちゃんとした相談室を作ってもらえると助かります。

Q5 最後に一言お願いします。
A5 これからも仕事に一生懸命頑張ります！



【ハピラコ事業所概要】

<就労継続支援B型事業所>

障害福祉サービス事業所 ハピラコ(運営:株式会社るるまる)
〒440-0881 豊橋市広小路3丁目37番地 エンゼルビル2F
TEL 0532-21-5474 FAX 0532-21-5475

〒440-0897 豊橋市松葉町2丁目73番地 朝倉ビル1F
TEL 0532-54-3711 FAX 0532-54-6811

- <サービス区分> 就労継続支援B型
- <定員> 30名(広小路20名 松葉町10名)
- <送迎> あり(要相談)
- <工賃> 1日1,000円～
- <営業時間> 午前8時30分～午後5時30分
- <サービス提供時間> 午前9時30分～午後3時30分

<就労移行支援事業所>

障害福祉サービス事業所 ハピラコ(運営:株式会社るるまる)
〒440-0897 豊橋市松葉町2丁目73番地 朝倉ビル1F
TEL 0532-54-3711 FAX 0532-54-6811

- <サービス区分> 就労移行支援
- <定員> 6名
- <営業時間> 午前8時30分～午後5時30分
- <サービス提供時間> 午前9時30分～午後3時30分



ええじゃないか豊橋まつり

10月21日(土)、10月22日(日) 十時～

「第63回ええじゃないか豊橋まつり」が開催されました。今年の豊橋まつりは台風の影響で大荒れの天気に見舞われ、22日は全面的に中止となりましたが、21日はかろうじてお祭りも開催でき、「きたえるーむ」前にてレジْنَアクセサリーや風船人形、スノーアイスの販売を行いました。

広小路3丁目で開催される予定だった「マスコットキャラクターと踊ろう こども総おどり」も天候が悪く中止になりましたが、人通りも少ない中、足を運んで下さる方も見えました。また、利用者さんやご家族の方も遊びに来て下さり、「雨の中大変だけど頑張ってるね」と温かい言葉を掛けて下さいました。

天候には恵まれませんでしたでしたが、人の温かさを改めて感じた1日となりました。

(前田 和美)



ハピラコ1号店(広小路)は日中一時支援事業を始めました!